



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日  
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行  
コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸  
問合せ先責任者 (役職名) 統括執行役員総合企画部長 (氏名) 五藤 義徳 TEL 0584-74-2111  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 特定取引勘定設置の有無 無  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	31,363	△3.6	5,120	△22.9	3,688	△18.9
2023年3月期第1四半期	32,543	12.3	6,646	54.0	4,553	48.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 19,405百万円 (—) 2023年3月期第1四半期 △20,099百万円 (—)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	88.61	88.50
2023年3月期第1四半期	109.39	109.29

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,689,180	306,026	4.5
2023年3月期	6,671,147	288,073	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 305,925百万円 2023年3月期 287,977百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,800	△46.4	2,700	△53.9	64.86
通期	11,600	23.7	6,900	42.9	165.77

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	41,831,897株	2023年3月期	41,831,897株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	208,449株	2023年3月期	208,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	41,623,500株	2023年3月期1Q	41,624,981株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 損益の状況【単体】	8
(2) 貸出金等の状況	9
(3) 自己資本比率（国内基準）	10
(4) 預金・貸出金等の状況【単体】	10
(5) 有価証券の評価損益	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが変更され、ウイズコロナの下で経済活動の正常化が一段と進展したこともあり緩やかに回復しています。

個人消費は、物価高による下押し圧力はあるものの、経済活動の正常化が進んだほか、2023年春闘の賃上げ率が約30年ぶりの高い水準となるなど所得環境の改善もあり持ち直しています。設備投資は、企業収益が記録的な高水準にあることを背景として、人手不足やデジタル化、脱炭素化への投資を中心に持ち直しています。また貿易収支は自動車輸出等の増加や原油価格下落等に伴う輸入の減少から、改善傾向にあります。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は半導体不足の影響が和らいだことから、高水準の生産が続いています。また、名古屋市内主要百貨店の売上高は、コロナ禍前の水準を上回りつつあります。

金融環境を振り返りますと、4月の日銀金融政策決定会合で大規模な金融緩和策の維持が決定されると円安が再び進行し、6月末には1ドル145円台をつけました。円安の進行や企業業績の回復などから日経平均株価は、バブル後の最高値更新が続き、6月末は3万3,189円で取引を終えました。

このような金融経済環境のもと、当社は中期経営計画「『Let's Do It!』～社員輝き 地域伸びゆく～」の最終年度として、「お客さまの共感と感動を呼び、地域に必要とされる企業グループ」を目指して、本部・営業店・グループ会社が一体となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、経常利益51億20百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益36億88百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産が6兆6,891億80百万円（対前期末比180億33百万円増加）、純資産が3,060億26百万円（対前期末比179億53百万円増加）となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆4,955億46百万円（対前期末比27億8百万円減少）、有価証券1兆3,817億43百万円（対前期末比379億66百万円減少）及び預金等5兆7,971億21百万円（対前期末比552億1百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に「2023年3月期 決算短信」にて公表しました、2024年3月期第2四半期連結累計期間及び2024年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	501,970	565,934
コールローン及び買入手形	2,537	2,454
買入金銭債権	2,799	3,593
商品有価証券	228	171
金銭の信託	4,950	4,955
有価証券	1,419,709	1,381,743
貸出金	4,498,254	4,495,546
外国為替	5,651	5,487
リース債権及びリース投資資産	83,315	82,262
その他資産	111,276	108,995
有形固定資産	31,284	31,493
無形固定資産	5,752	5,547
退職給付に係る資産	11,766	12,129
繰延税金資産	3,855	1,750
支払承諾見返	16,460	15,871
貸倒引当金	△28,650	△28,741
投資損失引当金	△15	△15
<b>資産の部合計</b>	<b>6,671,147</b>	<b>6,689,180</b>
<b>負債の部</b>		
預金	5,691,355	5,732,474
譲渡性預金	50,565	64,647
コールマネー及び売渡手形	17,893	8,264
売現先勘定	35,085	33,098
債券貸借取引受入担保金	111,477	109,236
借入金	377,889	329,154
外国為替	880	614
社債	3,000	2,850
信託勘定借	1,231	1,217
その他負債	71,933	77,117
賞与引当金	1,592	40
退職給付に係る負債	799	804
役員退職慰労引当金	39	26
睡眠預金払戻損失引当金	114	80
ポイント引当金	861	894
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	36	4,904
再評価に係る繰延税金負債	1,855	1,855
支払承諾	16,460	15,871
<b>負債の部合計</b>	<b>6,383,073</b>	<b>6,383,153</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	42,362	42,362
利益剰余金	179,968	182,200
自己株式	△402	△403
株主資本合計	268,702	270,933
その他有価証券評価差額金	16,860	32,254
繰延ヘッジ損益	△1,374	△1,023
土地再評価差額金	1,813	1,813
退職給付に係る調整累計額	1,975	1,948
その他の包括利益累計額合計	19,275	34,992
新株予約権	96	100
純資産の部合計	288,073	306,026
負債及び純資産の部合計	6,671,147	6,689,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	32,543	31,363
資金運用収益	13,868	12,904
(うち貸出金利息)	9,008	9,143
(うち有価証券利息配当金)	4,408	3,615
信託報酬	0	0
役務取引等収益	4,120	4,968
その他業務収益	2,448	328
その他経常収益	12,105	13,162
経常費用	25,896	26,242
資金調達費用	604	2,094
(うち預金利息)	80	104
役務取引等費用	2,172	2,220
その他業務費用	1,572	1,001
営業経費	10,727	10,578
その他経常費用	10,819	10,346
経常利益	6,646	5,120
特別利益	12	—
固定資産処分益	12	—
特別損失	64	49
固定資産処分損	31	48
減損損失	32	0
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	6,594	5,071
法人税、住民税及び事業税	1,700	1,013
法人税等調整額	182	370
法人税等合計	1,882	1,383
四半期純利益	4,711	3,688
非支配株主に帰属する四半期純利益	158	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,553	3,688

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4,711	3,688
その他の包括利益	△24,810	15,717
その他有価証券評価差額金	△24,188	15,393
繰延ヘッジ損益	△626	350
退職給付に係る調整額	3	△27
四半期包括利益	△20,099	19,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,278	19,405
非支配株主に係る四半期包括利益	179	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、役務取引等利益や株式等関係損益が増加したものの、資金利益の減少が大きく、前年同期比18億円減少して41億円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比12億円減少して30億円となりました。

(単位 百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	比較	2024年3月期 第2四半期予想
	A	B	B - A	
業 務 粗 利 益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	15,114 ( 16,424 )	11,852 ( 11,927 )	△3,262 ( △4,497 )	
資 金 利 益	13,289	10,827	△2,462	
役 務 取 引 等 利 益	1,065	1,703	638	
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)	758 ( △1,310 )	△678 ( △74 )	△1,436 ( 1,236 )	
経 費	10,014	9,900	△114	
人 件 費	5,560	5,424	△136	
物 件 費	3,854	3,875	21	
税 金	599	600	1	
実 質 業 務 純 益 (注) 1	5,099	1,951	△3,148	
コ ア 業 務 純 益 (注) 2	6,410	2,026	△4,384	
コ ア 業 務 純 益 (除く投資信託解約損益)	6,044	2,182	△3,862	
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	38	34	△4	
業 務 純 益	5,061	1,917	△3,144	3,700
臨 時 損 益	965	2,239	1,274	
② 不 良 債 権 処 理 額	492	150	△342	
貸 出 金 償 却	0	0	0	
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	492	150	△342	
株 式 等 関 係 損 益	1,398	2,368	970	
株 式 等 売 却 益	1,537	2,449	912	
株 式 等 売 却 損	138	77	△61	
株 式 等 償 却	1	2	1	
そ の 他 臨 時 損 益	59	22	△37	
経 常 利 益	6,026	4,157	△1,869	4,200
特 別 損 益	△51	△46	5	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	5,975	4,110	△1,865	
税 金 費 用 (注) 3	1,652	1,077	△575	
四 半 期 純 利 益	4,323	3,032	△1,291	2,700
(与信関係費用(①+②))	( 530 )	( 185 )	( △345 )	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆銀行法・金融再生法開示債権

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入しております。なお、比率については、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

【単体】

(単位 億円、%)

	2023年6月末		2023年3月末	2022年6月末
	2023年3月末比	2022年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	120	6	114	91
危険債権	449	△8	457	444
要管理債権	68	△1	69	83
うち三月以上延滞債権	3	0	3	1
うち貸出条件緩和債権	66	0	66	81
小計 (A)	637	△2	639	618
正常債権	45,098	△31	45,129	43,559
債権合計 (B)	45,735	△34	45,769	44,177
債権合計に占める割合 (A÷B)	1.39	0.00	1.39	1.39

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2023年6月末		2023年3月末	2022年6月末
	2023年3月末比	2022年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	81	2	79	48
危険債権	449	△8	457	444
要管理債権	68	△1	69	83
小計 (C)	599	△6	605	575
正常債権	45,098	△31	45,129	43,559
債権合計 (D)	45,697	△37	45,734	44,134
債権合計に占める割合 (C÷D)	1.30	△0.02	1.32	1.30

【連結】

(単位 億円、%)

	2023年6月末		2023年3月末	2022年6月末
	2023年3月末比	2022年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	132	5	127	103
危険債権	461	△10	471	451
要管理債権	68	△1	69	83
うち三月以上延滞債権	3	0	3	1
うち貸出条件緩和債権	66	0	66	81
小計 (a)	661	△6	667	637
正常債権	45,837	△47	45,884	44,307
債権合計 (b)	46,498	△53	46,551	44,943
債権合計に占める割合 (a÷b)	1.42	△0.01	1.43	1.41

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
自己資本比率	8.73	8.86	8.52
自己資本の額	269,821	266,914	266,306
リスク・アセット	3,090,030	3,010,939	3,122,905
総所要自己資本額	123,601	120,437	124,916

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
自己資本比率	8.12	8.38	7.92
自己資本の額	244,871	244,440	241,723
リスク・アセット	3,014,950	2,915,101	3,049,335
総所要自己資本額	120,598	116,604	121,973

(4) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2023年6月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
預金等(注)	58,403	574	499	57,829	57,904
うち個人預金	41,380	351	363	41,029	41,017
貸出金	45,232	△21	1,550	45,253	43,682
うち消費者ローン	18,993	△56	87	19,049	18,906

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2023年6月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
投資信託	1,336	90	145	1,246	1,191
生命保険(注)	6,072	200	786	5,872	5,286
公債	478	△1	△77	479	555
外貨預金	132	2	△49	130	181
合計	8,020	292	806	7,728	7,214

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2023年6月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は950億円であります。

(5) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2023年6月末			2023年3月末			2022年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△0	0	1	△1	0	2	△0	0	1
その他有価証券	459	948	489	240	720	480	243	670	426
株式	905	907	1	683	686	2	618	622	3
債券	△69	9	78	△81	8	89	△48	12	61
その他	△377	32	409	△362	26	388	△326	34	361
合計	458	949	491	238	721	482	242	670	428

(注) 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております(組合出資金を除く)。

【単体】

(単位 億円)

	2023年6月末			2023年3月末			2022年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△0	0	0	△0	0	1	0	0	0
その他有価証券	438	928	489	223	703	480	228	655	426
株式	885	886	1	666	668	2	604	607	3
債券	△69	9	78	△81	8	89	△48	12	61
その他	△377	32	409	△362	26	388	△326	34	361
合計	438	928	490	222	703	481	229	656	427

(注) 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております(組合出資金を除く)。

以上